

# 北九P協

発行  
北九州市PTA協議会  
北九州市小倉北区  
大門一丁目6番43号  
(北九州市立生涯学習総合センター2階)  
☎(093)581-7268  
発行責任者  
会長 伊藤 一義

## いまこそ 支援の輪を広げよう!!

昨年3月11日に発生した未曾有の東日本大震災から1年が経ちました。被災地は復興に向けて懸命の努力を続けていますが、復興への道のりは遠く、被災地における子どもたちの環境も、健全な状況に戻すには、更なる支援が必要です。そこで、子を持つ親の観点から、私たちPTAが今後の復興支援に向けて何ができるのかを考えていただくため、今年4月に本市の伊藤 義P協会長が九州各県のPTA協議会関係者とともに、被災した東北地方を視察した状況について報告します。

## 東日本大震災 被災地視察レポート

北九州市PTA協議会 会長 伊藤 一義

平成24年4月19日(木)福岡空港から仙台空港へ10名の九州ブロック各PTA協議会のメンバーが視察に向かった。テレビや新聞を見て、ある程度の想像は頭に入っていたが、仙台空港上空から見る海岸方向の街は、建物のない壮大な空き地を見ているようで言葉が出なかった。

19日は、九州ブロックの理事会を開催し、夜は仙台市PTA協議会の役員と交流会を開き、被災地の状況を聞いた。

20日(金)朝早く、我々1班は岩手県釜石市。海岸沿いにある小さな街は全て同じ状態であった。広い空き地で、家の基礎だけが見える風景しかなかった。

### 釜石市内の小学校では

釜石市の視察に行った小学校は、津波によって破壊され、高台に

### 破壊された町並み

車を止めることなく陸前高田に着いた。テレビで見ると陸前高田であったが、話を聞くと落ち込む話ばかりで気持ちが暗くなった。広い街は、全て破壊され、大きな建物は、悲惨な壊れ方をしたままの状態を残っていた。その中で、本松は、しっかりと立っていたが、どこか淋しく見えたのは私だけではないはずだ。街の避難場所になつてきた市の施設は、無残な状態で残っていた。この建物に近所の人々が560人避難していたそうだが、海岸とほとんど同じ海抜にあるこの建物に避難していた住民は、全員津波に呑み込まれたそうである。車を降りて見ることが出来なかった。建物は、津波の怖さを思い知らすくらいひどい状態が残っており、苦しんだらう人々の声が聞こえるくらい、胸に突き刺さった瞬間であった。避難して大丈夫と安心していったいきなり襲ってきた津波に、抵抗することもなく呑み込まれたのだらう。

### 津波の恐怖

この街から少し外れた街まで車で走ったが、そこにも同じ風景が見えた。海が近い訳でなく、川



### 引き離された親子

この学校に通う児童のお母さんとお姉ちゃんは、妹がいなくて二度は避難したが探しに行き、二人とも津波に呑み込まれたそうである。その時、女の子は避難して二人残され親戚に引き取られたという悲しい話を聞き、また落ち込んだ。探しに行った親、姉はどんな気持ちだったのだろう。残された妹は、どんな気持ちだろう。孤児になってしまった妹、我々の子どもと同じ年代である。何もしてあげることができない、手を差し延ばしてあげることができない、もどかしさが、帰るまで心の中にあつた。

### 支援を続けていくことが大切

このような悲しい話は、たくさんあります。「心の絆61キャンペーン」、方法はどうかあれ、震災で悲しい思いをしている子どもたちに何かしてあげたいと思いませんか。被災地の人は、お金が欲しいとか、何かして欲しいとか思っています。みんな、現在を一生懸命頑張っています。明るく、笑顔で震災を受けた事を忘れたかのように、ただ、全員が口をにされるのは、「震災があつたことを忘れないで欲しい」と言葉を揃えて言います。だから、決して忘れてはならないのです。自分達に出来ること、どんな小さなことでもいいので、学校や、PTA、個人で取り組むことが大切だ。



### 心のきずな61 キャンペーンについて

日本PTAは、継続支援の方向性を検討し、「心のきずな61キャンペーン」という名称で支援活動を行っています。既に北九州市内の各学校には今年4月にチラシを送付させていただきました。6月末現在で1,227,781円の募金を集めることができました。ご協力ありがとうございました。この支援は、大切な心よりどころを失った子どもたちに、「全国のPTAが皆さんを見守っています」というメッセージを伝えたいという趣旨のもと、震災で保護者を亡くした子どもたちへ、公益信託基金「東日本大震災日本PTA教育援助基金」を設立し、就学助成を行うものです。



「支援の輪」を広げましょう。この狭い国の中で生きていく仲間が、くじけず頑張っているのです。我々が、頑張らなくてどうするのでしょうか。北九州市のPTA会員の皆さん、北九州から「元氣」と「勇気」と「思いやり」を発信し、そして「支援の輪」を広げましょう。

## 平成24年度 北九P協役員・監事紹介

役職名	氏名 (所属)
会長	伊藤 一義 (八幡東区中P連)
副会長	古賀 隆博 (市小学校校長会会長)
	和田 孝義 (市中学校校長会会長)
	日高 敏晃 (市特別支援学校校長会会長)
	岩下 京子 (門司区小P連)
	中口 久美子 (北九P協母親代表)
	樋口 樹子 (小倉北区中P連)
	名越 雅康 (小倉南区中P連)
	長野 裕 (小倉南区中P連)
	三浦 隆史 (八幡東区小P連)
	藤田 武男 (八幡東区中P連)
	曾我部 駿介 (八幡西区小P連)
	羽柴 泰輔 (八幡西区中P連)
	高木 政則 (戸畑区中P連)
	片山 志津代 (市特支P連)



役職名	氏名 (所属)
役員	今田 丈夫 (若松区小P連)
	岩崎 泰 (八幡西区中P連)
	久保田久美子 (市特支P連)

## 平成24年度 北九州市PTA協議会総会

平成24年6月2日(土)リーガロイヤルホテルにおいて、平成24年度の北九州市PTA協議会総会が開催されました。総会では、平成23年度の決算や事業の報告、及び平成24年度の活動方針、一般会計予算(1,240万円 前年度579万円減)、特別会計(2,069万円 前年度25万円減)、平成24年度役員(14名)について審議され、承認されました。なお、総会において24年度も「もったいない総研」から市P協にリサイクルトイレットペーパーの売り上げの一部の寄付をいただきました。

## 北九州市PTA協議会事務局が 一時移転します。

北九州市生涯学習総合センターの耐震工事のため、平成24年9月1日から平成25年3月31日までの間、事務局が移転します。

8月30日まで  
〒803-0811 北九州市小倉北区大門1-6-43  
北九州市生涯学習センター2F 電話581-7268

9月1日から3月31日まで  
〒804-0061 北九州市戸畑区中本町7-20  
戸畑生涯学習センター2階  
(電話番号:決定しだい各学校へ通知します)

# 中学校で「武道・ダンス」の授業が開始されます。

平成24年度から、中学校保健体育科の授業において、全ての中学生が1・2年生の間に、武道とダンスを必修で学習することになりました。そこで、P協新聞では、中学校の保健体育科授業における武道・ダンスの目的や効果などについて、教育委員会からお話を伺いました。

## 「武道・ダンス」が必修化になった経緯

文部科学省が、平成20年3月に中学校学習指導要領の改訂を行い、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けて、小学校5年生から、中学2年生までの4年間を、多くの領域(種目)の学習を経験する時期と捉え、武道・ダンスを含めて、全領域を必修化することとしました。



剣道講習会の様子

## 「武道・ダンス」の目的

武道については、我が国の伝統と文化を尊重するとともに、相手を尊重する態度を養うことを、目的としています。ダンスは、仲間とともに感情を込めて踊り、自己表現する楽しさや新しい自分に気付くことを目的としています。



ダンス・フォー・ザ・フューチャーを踊る生徒たち

## 北九州市での実施状況

本年度の武道授業の予定としては、各学校において、1学期中に安全面への対策や指導計画・指導内容等の確認を行い、2学期から、各学年10時間から12時間の配時で、礼儀作法や基礎的・基本的な技能を中心とした内容で、安全面に十分な配慮を行い実施します。

ダンスについては、各学校の計画に沿って、創作ダンス・フォークダンス・現代的なリズムのダンスの中から、内容を選択して実施します。



柔道の授業の様子

## 教育委員会指導第一課の話

武道に関しては、北九州市では、いち早く全校に柔剣道場を整備し、長年にわたり、武道の授業を実践してきました。また、必修化に備えて、柔道場の畳の「ソフト畳」への入れ替えも、授業開始までに完了します。

ダンスに関しては、北九州市オリジナルのダンスDVD「ダンス・フォー・ザ・フューチャー」を作成しており、昨年度から学校で活用されています。

教員の指導力向上については、武道・ダンスともに、指導者講習会を3年前から計画的に実施し、より安全で充実した授業が展開されるように努めています。

特に、柔道の授業の安全な実施に向けては、受け身を重視し、危険な技は取り扱わないなど、レベルに応じた段階的な指導を行うよう配慮します。

今後も、武道・ダンスの授業の円滑な実施に向けた取組を継続して行っていきます。

・・・子どもを育てる10か条より・・・

子育ては  
誉める・叱る・見守る

抱きしめる

抱きしめていますか？  
ふれていますか？

子どもにふれよう！！

きっと touch me ♡♡

肩をポンと・・・おはよう、グッと抱きしめ・・・おやすみ  
1日1回子どもにふれてみませんか？

平成24年度、母親委員会では子どもを育てる10か条の1文『子育ては誉める・叱る・見守る・抱きしめる』の『抱きしめる』にスポットを当て、子どもにふれる事の大切さを推進をしていきたいと考えています。

## 日本PTA全国協議会役員への就任

本市のPTA協議会の伊藤一義会長が日本PTA全国協議会の平成24年度役員(専務理事)に選考され、就任しています。公私とも多忙の中、九州代表の役員として、全国協議会での今後の活躍が期待されます。

(写真は、就任祝いの花束を受け取る伊藤会長(左))



## 環境作文を募集中

○テーマ「環境」について

北九州市PTA協議会と北九州活性化協議会もったいない総研の共催で、未来を担う中学生が環境問題への関心を深めてもらうため、「環境もったいない作文」を募集します。

※題名は自由。環境に関するもの。 ※原稿用紙(400字詰)2枚程度 ※作文のはじめに、所属学校名・学年・氏名を明記

応募資格／北九州市内中学2年生 締め切り／平成24年10月26日(金)

入賞／北九州市長賞、北九州市議会議長賞など賞状と記念品を贈呈します。(応募者全員に参加賞あり)  
提出先／北九州市小倉北区古船場町1-35 北九州市立商工貿易会館6階 北九州活性化協議会もったいない総研  
(または北九州市PTA協議会まで。但し、9月1日以降は事務局が戸畑区へ移転しますので、ご注意ください)

# 24時間様々な危険からお子様を補償する

北九州市PTA協議会 推薦

## 小・中学生総合保障制度のご案内



守ってあげたい!  
子供たちの笑顔

### 本制度の特徴

- ① PTAを窓口とした団体割引(適用割引約26%/平成24年実績)により掛金が割安です。
- ② 「傷害(ケガ)補償」・「個人賠償責任補償」・「育英費用補償」の3つの補償でバックアップ!!
- ③ 医師・看護師・ヘルスカウンセラー等による健康・医療相談が24時間通話料無料で受けられます。
- ④ セカンドオピニオン アレンジサービスがついています。⑤ 児童・生徒が病気をされた場合の補償プランも選べます。
- ⑥ ご要望におこたえて、自転車事故増額補償オプションをご用意しました。

こども総合保険

自転車総合保険

北九州市PTA協議会 小・中学生総合保障制度  
お問合せ先・引受保険会社

**AIU保険会社** エイアイユー インシュアランスカンパニー  
北九州支店(小・中学生総合保障制度係)

[住所] 〒802-0004 小倉北区鍛冶町1-10-10 大同生命ビル10F  
[電話番号] 093-511-3821 [受付時間] 午前9時～午後5時まで(土・日・祝日・年末年始を除く)

・本制度の補償期間は平成24年5月1日(午前0時)～平成25年5月1日(午後4時)までとなっております。補償期間の中途からのご加入希望の場合には上記お問合せ先までお問合せ下さい。  
・この広告は制度の概要を説明したものです。詳細につきましては、4月上旬に配布されましたパンフレットをご覧ください。上記お問合せ先までお問合せ下さい。

A-000319 2013-04